

## 第 13 回（平成 22 年度第 8 回） 方法論パネル議事概要

日時：平成 23 年 1 月 17 日（金）12:30～14:30

出席者：新澤座長、仲尾委員、橋本委員、田上委員

欠席者：山田委員、吉高委員

### 1. はじめに

第 12 回方法論パネルの議事概要について事務局より報告された。

### 2. 既存方法論の修正に係る技術的検討

下記、4 件の方法論についての審議が行われた。

- 「廃食用油由来バイオディーゼル燃料の車両等における利用」（案）
- 「排熱回収・利用」（案）
- 「小水力発電による系統電力の代替」（案）
- 「ヒートポンプの導入」（案）

「排熱回収・利用」（案）については軽微な修正を加えることで承認、他 3 件は原案にて承認された。

### 3. 新規方法論（案）に係る技術的検討（方法論検討前審議）

オフセット・クレジット（J-VER）制度における対象プロジェクト種類に追加する対象として、「太陽光発電の導入による、系統電力代替」（案）についてのパブリックコメントの結果が報告された。「太陽光発電の導入による、系統電力代替」（案）については委員会からの指摘事項を確認のうえ、新規方法論とすることが承認された。

### 4. 新規方法論（案）に係る技術的検討（意見募集前審議）

オフセット・クレジット（J-VER）制度における対象プロジェクト種類に追加する対象として、「セメントキルンにおける化石燃料からバイオマスへの燃料代替」（案）および「家畜排せつ物管理方法の変更による温室効果ガスの排出抑制」（案）について審議が行われた。

適格性基準、及び排出削減量の算定式について議論がなされ、この議論の結果を踏まえて修正・検討・事業者へのヒアリング等を行い、意見募集を行うこととなった。

### 5. 新規方法論提案に係る審議

事務局より資料 5 について説明し、方法論リストについては提案の内容で承認された。

## 6. その他

次回は3月11日開催予定であることが確認された。

以上